



「シークエンシャル咬合」による 矯正・補綴的咬合再構成 総合コース

1980年代、ウィーン大学のR.スラビチェック教授によって構築された咬合の考え方は、顎機能の状態、骨格パターンやブラキシズムの生理学的な機能に対する考えを盛り込んだ生物学的なものであり、それまでの機械的なナソロジーとは大きく異なるものでした。それから半世紀近くの間、佐藤貞雄先生の非抜歯、非顎外装置、短期間の治療期間を基本コンセプトとする「顎機能を考慮した矯正治療」と融合してさらに発展したヨーロッパナソロジー（シークエンシャル咬合）は、現在ヨーロッパだけにとどまらず北米・南米やアジア地域にも広く浸透しています。このコースではその基本と治療の進め方について講義・実習を通して学んでいただきます。

2008年にスタートしたこのコースは2014からCFnetworkとして開催しましたが、次回より再びGeepee Brothers主催として行いますが、基本的な内容に変更はありません。

Geepee Brothers 共同代表 青木 聡 森本淳史



佐藤貞雄

●コースの概要

- ・各種検査法の概要
- ・咬合器（リファレンスSL、SAM）の取扱法
- ・顎機能検査法（CADIAX、WinJaw）
- ・X線写真分析（セファロ分析）
- ・総合診断の手法と治療の進め方
- ・シークエンシャル咬合のWAX UP
- ・局部義歯、総義歯、インプラント治療への応用
- ・BruxCheckerによるブラキシズムの診断について
- ・MEAW, Gummetalを用いた矯正治療について
- ・症例検討



青木 聡

森本淳史

●講師 佐藤貞雄、青木 聡、森本淳史、中山尚仁、長谷川篤史、多胡親孝、西山令生、前川泰一、西尾 穰

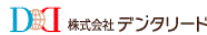
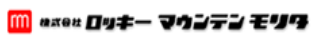
●期間 2017年4月8,9日、6月3,4日、8月26,27日、10月21,22日、12月23,24日、2018年2月17,18日の12日間

（日程は講師、参加者全員の同意によって変更することがあります。）

●参加費 歯科医師648,000円 歯科技工士、歯科衛生士324,000円（税込、参考書籍代金含む）

●定員 25名 ●教材 咬合器、矯正用器材等は各自購入して頂きます。

●後援 白水貿易(株) (株)ロッキーマウンテンモリタ (株)バイオデント (株)デンタリード インターリハ(株)



●開催地 Geepee Brothers 研修室 新宿区西新宿4-41-7-B101 京王新線 初台駅徒歩5分

・振込先口座 三井住友銀行 神田支店 普通 2364445 株式会社エスアンドエス

事務局：東京都千代田区神田駿河台2-8 瀬川ビルディング6階 <http://www.ne.jp/asahi/tdcsh/gp/>

お問い合わせ(担当：岩下) TEL 03-3518-6203 FAX 03-3518-6204 e-mail iwashita@gpaoki.com

★患者様と共に参加していただき治療をすすめていく「アドバンスコース」も開催中です。
http://www.ne.jp/asahi/tdcsh/gp/2016_CF_advance.pdf

Geepee Brothers 主催 シークエンシャル咬合総合コース(10期生) 申込書 FAX 03-3518-6204

ふりがな

お名前 _____ 歯科医師 歯科技工士 歯科衛生士 (いずれかに✓)

歯科医院名(大学名) _____ 電話番号 () ()

ご連絡先 勤務先 自宅 FAX番号 () ()

〒 _____ メールアドレス

